

2024年12月20日

## ほしづらサロン 2024年11月議事録

文責:石橋 愛理

日 時: 2024年11月30日(土) 18:00~21:00

場 所: プラネタリウム事務所

参加者: 阿部, 荒巻, 高木, 濱島, \*篠原, 広滝, 高岡

見 学: 高田

(50音順、敬称略)

職 員: 平野, 角田, 石橋

計 11名

\* リモート(Zoom) 参加者

### I. 来年度のほしづらウォッチングの日程確認

年に5回程度、観望会(ほしづらウォッチング)を行っている。今回は、その日程の話し合いを行った。結果、以下に決定。

===== 2025年のウォッチングの予定 =====

- ① 3月 22日(土) 「すばる・木星・冬の星空」
  - ② 4月 26日(土) 「春の天体」(仮題)
  - ③ 6月 21日(土) 「太陽の観察」
  - ④ 8月 2日(土) 「夏の星座」(仮題)
  - ⑤ 10月 4日(土) 「お月見」(仮題)
- =====

### ➤ 4月26日開催の観望会について

4月の観望会は、26日(土)に決定。つきましては、2025年4月の月例のサロンは4月19日開催となります。

#### [観望予定天体]

- 二重星[コルカロリ(りょうけん座の星)、アルコル(おおぐま座の星)など]
- 星団[かみのけ座の散開星団、かに座のプレセペ星団など]
- 木星

角 田: 前回までのサロンで、4月19日(土)にウォッチングを開催してはどうかと提案があつたが、24時間耐久駅伝の日と被っていた。同日の開催でも良いが、周りに明かりが灯っていたりしている可能性があるため、観望する妨げとなる。また、駐車場が満車になつてしまうと来場者が不便になる可能性があり、1週遅らせた4月26日の土曜日に

してもいいかもしれない。

高木：26日の観望会終了時刻の木星の高さはどれくらいになるか。

角田：プラネタリウムで確認してみると、終了時刻の21時でも観望できそうな高度であるため、26日の開催としたい。

また、本来4月26日は月例のサロン実施の日となっているが、観望会前の19日にサロンをずらし、次週の観望会についての話し合いをしたい。

➤ 2025年の天文現象について

角田：9月8日（土）に皆既月食があるが、深夜時間帯（食の最大が8日の午前3時11分ごろ）のため観望会は行わない。

## 2. クリスマス時期のボランティア活動について

12月の土日と冬休み期間（25～27日）の間、11時と14時のことども向けのプラネタリウム番組投影の前後にサンタやトナカイに扮してのお出迎えとお見送りをお願いしている。短い時間でも構いませんので、都合がつく方はぜひ参加をお願いしたい。投影中は、プラネタリウムを見てもらって結構ですが、缶バッジ製作などの作業をしていただくことにもなるかと思われます。

平野：朝からお昼すぎまでボランティア活動をしていただいた際、ボランティアスタッフの昼食代は出るのか。

角田：当日の昼食代のレシートなど提出いただき、対応したいと思っている。ご相談ください。当日参加しているボランティアが多い場合には、取りまとめてほっとつなどで頼んだりするケースもあるかもしれません。みなさんには、是非缶バッジ製作などにもご協力いただきたい。

➤ 12月8日（日）土星と月の接近 YouTube 中継

土星食（土星が月に少しずつ隠されていくように見える現象）が日本列島の南東側の地域で見られる。福岡で食は見られないが、月と土星が非常に接近した様子が見られる。当日一般向けの観望会は行わず、アクアドーム前でYouTubeでの中継のみ行う予定。一般の方には告知はせず、ほしぐらスタッフで観察できたらと考えています。興味のある方は、ご参加ください。

➤ SORA-Qを使ったイベント実施のアイデア

タカラトミーから SORA-Q(月に降り立った世界最小、最軽量の月面探査ロボット)を4台、提供を受けている。それを使って何かイベントが行えないか、スタッフの広滝さんから案をいただいていた。

広滝：月面に見立てたマットの上に、月の石などに見立てたいいくつかの障害物を置き、

SORA-Q がその障害物を避けながら進むというゲームを来場者にしてもらうのはどうか。

角 田：月面の障害物は何がいいだろうか。ボランティア用品の中に小さいカラーコーンがあったと思うが、本当は月の石に見立てたようなものがいいかもしれない。12月7日の15時ごろに、スタッフで都合がつく方にも来ていただき、一度試してみたいと思う。

### 3. 前回の小学生向け講座（火薬ロケットの打ち上げ）について

濱 島：11月の小学生向け講座（火薬ロケットの打ち上げ）の際、結構風が強く、道路まで飛んでいたりするものがあった。火薬の量を減らしたりすると、飛びすぎを防げるのか。

角 田：火薬の量を減らすのは難しい。当日の風向き、ロケットの羽根の角度などでも飛ぶ方向が変わってくる。先日は、保育園の団体が芝生広場を使用していたため急遽場所を変更したという経緯があり、いつもと違う場所で、特に木に引っかかりやすい条件になっていた。

--> 打ち上げの際は風向きを見て場所を選定し、打ち上げ方向を調節するなど適宜様子を見て対応していきたい。

### 4. 12月のスタッフ活動について

- 12月 7日（土）ほしざら友の会（小学生向け講座）「流れ星」（9:30～10:45）
- 12月 8日（日）土星と月の接近の YouTube 中継（18:00ごろ～）
- 12月21日（土）ほしざらサロン（クリスマス会）（18:00～22:00）
- 12月26日（土）出張観望会（玄海地区コミュニティ）  
→戻り次第、ツリーの片付け（17:00～21:00）

★上記のほか、12月の土日と冬休み期間（25日～27日）の間は、こども向け投影のお出迎えとお見送りもあります。

角 田：缶バッジをスタッフのみなさんに作っていただき、その売上をボランティアスタッフの合宿の費用に充てている。それ以外には望遠鏡や空調服の購入費用に充てるなどしている。是非今後ともご協力いただきたい。

高 木：コロナ禍以前は、新年会を開催していた年もあったが、来年は行うのか。

角 田：未定だが、もしかしたら開催するかもしれない。また決定したらお知らせします。

次回のサロンは2025年1月25日（土）です。